

背景の建物は平成9年4月完成の音楽・家庭科棟

白陵会名簿完成

（お申し込みはお早めに）

待望の平成九年度版白陵会名簿が、昨年十二月に完成いたしました。

今回の名簿は、単なる住所録ではなく、名簿としての見やすさ正確さはもちろんのこと、白陵時代を懐かしむことができる内容も盛り込みたいと考え、学園当局のご了解を得て、『三木学園三十周年記念誌』の年表部分を転載させていただきました。発刊後には、「懐かしい写真と簡潔な記事で構成された年表を在学当時を思い出しながら楽しく読ませてもらいました。」とのお便りを頂戴し、大変嬉しく思うと同時に、皆様方の母校へ寄せられる思いの深さを改めて実感いたしました。

私達も引き続き精一杯の活動を展開してまいりたいと思っています。

同窓会名簿は、私達の活動の原点であり、同期はもちろん、先輩後輩との絆を深める上で貴重なアイテムです。既にお求めいただいている方も多数おられますが、在庫も準備しておりますので、まだお求めになっておられない方は、この機会に、ぜひお申込みくださいますようお願いいたします。

また、就職、結婚、転勤等で住所が変わられた時は、お手数ですが、学校または各期の役員までご一報くださいますようお願いいたします。

お申し込み方法

名簿価格 一冊 三、七〇〇円（送料込）

■郵便振込の場合

口座番号 神戸〇一一六〇〇九〇四五〇四〇

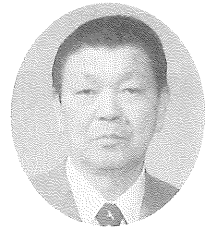
加入者名 白陵同窓会

■現金書留の場合

〒六七六・〇八二七 高砂市阿弥陀町阿弥陀二二六〇

白陵高等学校内 白陵会事務局宛

整理の都合上、必ず卒業期生、氏名をご記入ください。



新しい風のなかの「コマ

― ご挨拶にかえて ―

理事長 三木 一正

ロンドン発全日空一二二便が予定より十分の遅れで関西空港へ到着しました。白陵高校二年生一八八名全員元気に無事帰国の瞬間です。かねてより計画していた「ロンドンとその郊外」への旅とはいえ、円安で急激な為替レートの下落が二〇パーセントに及ぶと正に顔面蒼白、加えてサッカーW杯、エールフランス航空のストの影響の余波もあると聞かされては気が気ではありません。しかし「案ずるより生むが易し」とはよくいったもので旅行者の協力もあり、先ずは予定通り初めての海外修学旅行は、生徒には好評のうちに終了しました。生徒にはと断ったのは何分にも二〇〇人近い生徒を引率して初めての海外、中安(教頭)団長以下引率教職員のご苦労に只管感謝といったところでしようか。一方学校では十三年続いた八木校長の勇退のあとをうけてのトップ交替も、姫路西高校から迎えた浅江季典新校長の人柄とも相俟つて、白陵の伝統と上昇気流の中にうまくとけこんでいただいているようです。中学校への女子の受入れも三十名が新中一として加わり、順調な滑りだしをみせています。ただ若い女生徒の元気の良さには少々戸惑っている先生方もありますが、それもいまのところはご愛嬌といったところです。これを機会に中学校舎に女子トイレ二ヶ所が出現、洗面所は大石張りの床やステンドグラスまがいはめ込みがある扉など白陵らしからぬと評判は上々ですが、便所そのものはとると学校創設以来のつっかけの下駄履きとあって、そのチグハグさが如何にも白陵らしいと専らの噂とか……。いずれにせよこうした変化の流れが白陵の歴史に新しい一頁を開かせようとしています。

やけつくような真夏の太陽が学舎に燦々とふりそそぐなか、後輩たちは時には懐疑的になりながらも、その現在ある「コマ」コマを真摯に生きています。

先輩諸兄姉も充分健康に留意され、暑さに負けず大いに活躍あらんことを心より希っています。



退任のごあいさつ

八木 誠造

白陵での十三年という歳月は決して短いとはいえません。しかし振り返ってみればあつという間でした。かねがね辞めかたにこだわりをもっていたことは事実です。自分の描いた辞めかたで校長職を退かせていただくことができたのは、多くのかたがたのお陰です。感謝せずには居られません。

思い出されることは、意外と楽しかったこと、嬉しかったこととくに生徒と話し合ったこと、口角泡を飛ばして議論したことなどで、相手を説得するということは、なかなか難しいことですが、愉快なことでもあります。

北海道での修学旅行のバスの中で文化祭について論じ合ったこと、寮監を先生と呼ばない寮生と話し合ったこと、社会学の勉強だといって写真週刊誌をもってくる生徒にその不当性を追ったことなど、数えきれないものがあります。

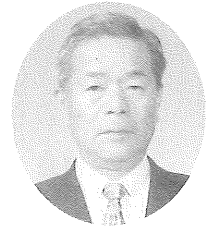
そこには、生徒らしい純粹さがあつたことはいまでもありません。相手を論破するだけの十分な見識のもち合わせはありませんが、詭弁を詭弁として正したことはあります。

これから若い人たちと論じ合えないことに、一抹の淋しさを禁じ得ません。

卒業生のみなさんには、数限りないご支援を得てきました。退くにあたってあらためてお礼を申し上げます。

ある卒業生が「これからが本当の先生の人生ですよ。」と書いてよこしてくれました。私も老い先が短いとはいえ、だからこそこれから的人生を意義あらしめたいと思っています。

終わりに、卒業生諸兄姉がますますお元気で、各分野で活躍されることを念じて擲筆いたします。



着任のごあいさつ

校長 浅江 季典

白陵会会員の皆様には、益々ご清祥、ご活躍のことと拝察し、心からお慶び申し上げます。さて、私は高校時代の恩師であり、教職の道でも大先輩である八木誠造校長先生の後任として、荣誉ある白陵高等学校、中学校の校長に本年4月1日に就任いたしました。生来浅学非才でございますが、本校の建学精神に則り、全力を傾注して職務に精励する所存でございますので、どうか宜しくお願い申し上げます。

本校に着任してまず感じましたのは、何と美しい学校なんだろうということ。緑滴る若葉に囲まれた素晴らしい学習環境に驚きました。「30周年記念誌」に園長夫人三木茂子理事が、暑い暑い夏の日に百年後の白陵高等学校、中学校のあるべき姿に想いを馳せながら植樹の位置を園長先生と2人で測量し、決定されたとの一文がありますが、創設者三木省吾先生をはじめ、草創当時の学校関係者の辛苦あつてこそ今日の学校があることを考えると、誠に身の引き締まる思いがいたします。また、教育実績の面においても飛躍的に伸び、全国レベルの進学校の地位に達していることは、同窓生の皆様が十分ご承知のことです。

今までの実績を踏まえ、更に充実発展させ名実共に全国の一流校に育て、本校で学ぶ生徒諸君が、節度と教養と品性を身につけ社会の人々から敬意をもって迎えられるような学校にしたいと私なりに夢を描いています。幸い本校には創設期の苦勞を体験した経験豊かな教職員に加えて、新進気鋭の優秀な教職員が多数在職しています。これらの人々と力を合わせて百年の計の途上にある本校をもう一步前進させるにはどうすればよいかについて議論し、可能なところから実践してまいります。私も本校教員の一人として微力ですが精励することをお約束して就任のご挨拶いたします。

平成10年 大学入学試験合格者数

国公立大学				
大学名	8年	9年	10年	
東京大	31	33	29	
京都大	16	20	28	
大阪大	14	26	21	
神戸大	11	17	8	
北海道大	5	4	1	
東北大	1	5	5	
一橋大	7	6	5	
筑波大	2	2		
東京工大	1		3	
横浜国大	3	2	4	
岡山大	6	10	5	
広島大	4		6	
九州大	1	2	2	
大阪市大	5	3	1	
大阪府大	4	4	4	
その他	45	43	41	
合格者計	156	177	163	
(内医学部)	(15)	(19)	(15)	

私立大学				
大学名	8年	9年	10年	
早稲田大	31	46	30	
慶応大	28	36	43	
上智大	2	1	1	
中央大	2	2		
東京理大	4	11	9	
青山学院大	1	2	1	
関西学院大	23	24	20	
関西大	10	18	6	
同志社大	17	43	22	
立命館大	17	24	7	
近畿大	2	6	3	
大阪医大	2	1	1	
兵庫医大	4	3	3	
京都薬大	5	4	1	
神戸薬大	4	1	2	
その他	35	32	23	
合格者計	187	254	172	
(内医学部)	(16)	(13)	(10)	



母校の更なる発展を願う

白陵会会長 沼田 好道

暑中お見舞い申し上げます。会員の皆様方には、それぞれに楽しい夏休みの計画を立てておられることと思います。昨年白陵会名簿発刊に際しては、絶大なるご協力を賜り、平素、本会活動に深いご理解をお寄せいただいておりますことと合わせて心より厚く御礼申し上げます。

さて、白陵も今や全国有数の名門私学としての地位を確立されましたが、更に、二十一世紀へ向けては、堅実な校風を継承する一方、新時代にふさわしい魅力溢れる学校へと鮮やかに変貌を遂げようとしておられます。平成元年の本部棟校舎落成を皮切りに、L.L教室の新設、理科教室及び普通教室の改修並びに全教室への冷暖房設備導入、家庭科・音楽室棟の新築、生徒食堂の全面改修等々、施設面を計画的に整備される一方、男子生徒頭髪自由化をはじめとする生徒心得の見直しや山本寛齋デザイン制服の変更など、卒業生も驚くほどのスピードで鮮やかにイメージチェンジを遂げられました。

そして、今年からは、待望の中学校の男女共学化を実施され、高校の修学旅行先を何とロンドンへ変更されました。これらの変化について、一つ一つが素晴らしいことは申すまでもありませんが、無理なく計画された一連のものであったことがよくわかります。三木理事長のビジョンと実行力にあらためて敬服すると共に、しっかりと根を下ろした白陵が、今後これらを糧に一廻りも二廻りも大きく発展されることを切に願っています。

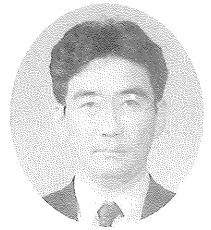
また、このたび十三年間の長きにわたり、ご指導いただきました八木誠造校長が退任されましたが、先生は白陵の発展に多大のご功績を残され、周囲から惜しまれながら引退されました。今後も引き続き理事として白陵に残られますが、ご在任中に賜りました数々のご芳情に心より厚く御礼申し上げます。また、後任として着任された浅江季典新校長は、その活躍が大いに期待されているところであります。本会としてもお力になれることがあればできる限りのご協力をさせていただきます。

白陵会では、同窓会名簿の発行、「我が母校白陵」の意味を持つ、会報「Alma Mater 白陵」の発行、そして総会の開催、この三つを柱に活動を続けておりますが、躍進の一途を辿る母校の名に恥じない同窓会活動を推進するため、このたび役員組織を再編し更に充実した活動を目指してまいります。会員諸氏の益々のご活躍を祈念し、今後一層のご協力をお願い申し上げます。

白陵会役員名簿

役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名
会長	3	沼田 好道	常任幹事	12	吉野 太司	常任幹事	32	伊賀有紀子
副会長	3	天野 泰文	〃	13	水田 堅	〃	33	藤井 拓郎
〃	6	上田 喜裕	〃	13	矢野 善人	〃	33	魚橋由美子
〃	10	吉田 達哉	〃	14	片山 安孝	校内幹事	1	芳木 健憲
理事(総務副委員長)	1	芝本真須美	〃	16	田中 正一	〃	2	大内 義博
〃(総務副委員長)	1	武田久美子	〃	18	秋田 直樹	〃	3	長濱 憲雄
〃(校内幹事総代)	2	川副 義文	〃	19	牛尾 英樹	〃	3	黒田 洋
〃(総務委員長)	2	湖中 明憲	〃	19	尾上 尚樹	〃	4	原田 正和
〃(研レ委員長)	3	神吉 裕資	〃	20	石井 秀武	〃	6	福井 孝昌
〃(研レ副委員長)	4	森崎 晴友	〃	21	河合 恵介	〃	11	小紫 一貫
〃(広報委員長)	10	下村 康夫	〃	22	新田 智弘	〃	11	宮崎陽太郎
〃(広報副委員長)	11	志方 正彦	〃	23	三木 健史	〃	12	畔上 昇
〃(会計)	10	加藤 雅宣	〃	23	中里 寛	〃	12	山口 透
書記	17	岡野 清和	〃	24	奥本 光廣	〃	12	中村 大吾
会計監査	6	大崎 章快	〃	24	藤原 省悟	〃	14	久保 博彦
〃	15	町田 直隆	〃	25	多根 正明	〃	15	村上 幸生
常任幹事	1	伊藤 達也	〃	27	山田 将義	〃	15	西 善弘
〃	1	正井 和野	〃	28	柿本 晴彦			
〃	4	岸本 和男	〃	28	松本 守弘	顧問(理事長)		三木 一正
〃	5	塩崎 育男	〃	29	川田 雅彦	〃(校長)		浅江 季典
〃	5	橋本 義仁	〃	29	長濱 道治	〃(最高参事)		濱田 忠彦
〃	7	萩本 義郎	〃	30	上新 貴弘	〃(教頭)		中安 久隆
〃	8	山戸 敏彦	〃	30	石川結香子	〃	1	遠山 寛
〃	8	黒川 仁	〃	31	酒井 雅史	〃	1	黒坂 康夫
〃	9	鄭 幸男	〃	31	木下 智晴	〃	1	黒川 芳一
〃	12	若松 修	〃	32	酒井 勇人			

※現在、26期の常任幹事が前任者の都合により空席となっております。後任に心当りのある会員はご一報下さい。



「35期生とのロンドン修学旅行」

高2担任（校内幹事・11期生）

小紫 一貴

中学部の共学化と同時に高二の修学旅行をロンドンにとという発表が理事長からあった職員会議の席、「ひよっとして来年の高2と言ったら僕が担任じゃないの。」その通り1組の担任になり、複雑な思いの中、生徒と慌ただしく準備をし、18年ぶりにヒースロー空港で入国ビザをもらった。審査官に「日本から修学旅行で」と告げておいたせいか、後に続く生徒たちは何も聞かれずじまいでやがっかりした様子。バスに来てくれた両替の若い英国女性も、ハローと言えば今日は。1日目は生徒の英会話レッスンは失敗に終わる。

2日目は大学街オックスフォードとシェイクスピアの故郷ストラトフォード・アポン・エイボンへの旅。ケンブリッジよりオックスフォードびいきのガイド真藤さんの雄弁な語りを聞きながら1時間ばかりで到着。素っ裸になって水浴びする習慣が女子学生の入学が認められた時どうなったか。卒業延期になった学生が自分のはいていたパンツをカレッジの紋章に放り投げて悔しがら話。とにかく真藤さんの話は面白い。クライストチャーチで日本人観光客から白陵生の制服姿を誉められる。中身まで言及してのことかは定かでない。留学生として誰かが再びこの地を闊歩する（自転車乗り回す？）姿を想像しながらバスの中でイギリス製のおにぎりを口に。ストラトフォードだけは18年前とは様変わり。シェイクスピアの生家の周りに新しいショッピングモールができていたのは驚いた。ウォーリック城を遠くに望みながらM40に乗り一路ホテルへ。



3日目はロンドン市内観光。表面的にはあまり変わったところは見られない。チャールズさんもこれくらい景観の変化ならそんなに口を酸っぱくして言わなくてもいいんじゃないのと言いたいほど。ところがマンハッタン同様こちらにも日本企業の買収劇。BBCのビルもそうらしい。倫敦の土地は王室・貴族・そして日本企業のものと言えるか。ウェストミンスター寺院を出た所隣のパブリックスクール生の下校姿。顔はともかく制服の着こなしはうちの生徒に軍配が上がる。素直に生徒の一人にそう言うと、一言「勝った。」姉妹校、いや従兄弟校、いやいやイトン校の燕尾服姿を見せてやることはできるか。

4日目の班別行動での僕の担当は5班。ケンブリッジへ朝8時過ぎからレッツゴー。キングズクロス駅からノンストップ45分でケンブリッジ駅着。これは誠に快適な列車の旅。オックスブリッジの両方を観てやろうという15人、流石に学問好きか。どちらの街に軍配が上がるか聴いてみると一様にケンブリッジという。ホテルのデイナー時にはちゃっかりケンブリッジTシャツを着て登場。いよいよ最終日はウインザー城を訊ねてヒースロー空港へ。残念ながらイトン校は遠くから望むのみで我慢。それにしてもアスコット競馬場まで真っ直ぐに続く馬車道は壮観。変八さん（ヘンリーⅧ世）以来の英国国教会の首長イギリスの頂点に在るエリザベス女王は偉大なり。女王がウインザー城に居られる目印の王室旗を無言のうちに仰ぎ、イギリスを後にした。

白陵今昔物語 (12)

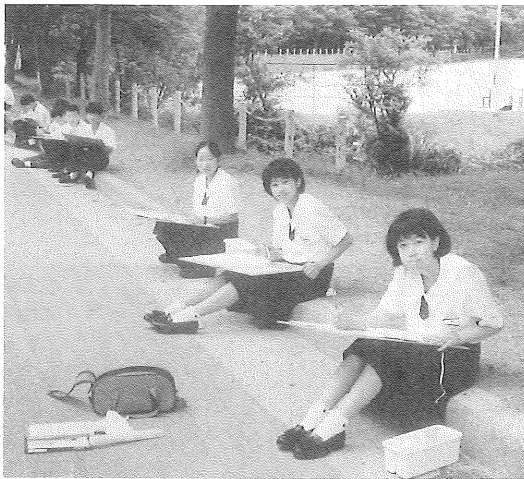
「白陵中学校の男女共学化」

白陵中学校は、昭和三十八年四月、中高六か年一貫の教育方針に基づき、白陵高等学校と共に設置されました。ご承知の通り白陵は、その教育理念の範を旧制高等学校にとり、創設者の三木省吾先生の出身校でもある旧制姫路高等学校の寮名及び寮歌詞より校名を「白陵」と定め、校章と共にその精神を今に受け継いでいます。従って、当初は中高共に男子校として開校準備が進められていました。しかし、当時は第一次ベビーブーム期にあたり、地元の高砂市より高校に女子の受入を強く要請されたこともあって、中学校は男子校、高校のみ男女共学の変則的な中高六か年一貫教育校として出発しました。

しかし、その後、昭和五十一年に姉妹校として設置された岡山白陵は、女子の社会進出に伴う時代の要請に呼応し、中高共に男女共学の六か年一貫教育校として開校していることなどから、白陵中学校はなぜ女子を受け入れないのか、いつから受け入れるのか、等々の女子募集に関する問い合わせが多く寄せられるようになり、中学校の男女共学化への要望が年々高まってきました。

一方、中教審による教育改革の一つとして、国公立の中高六か年一貫教育が検討され、また、最近では大阪や岡山など近隣府県の私学においても男女共学化が進み、各校が教育、経営の両面からその独自性を強く打ち出す傾向にあります。そこで、白陵でも、七、八年前より学園内において様々な角度から検討を重ねてきました。西播磨地区を中心に女子生徒の通学区域が重なり女子受入を決定した場合、その影響が真

っ先に出るのではないかと懸念されていた姉妹校の岡山白陵においても、創立二十周年を経て確固たる実績を残し、地元岡山県でその地位を不動のものとしていることから、ここにおいて、平成十年度より白陵中学校を男女共学校として白陵高等学校と結び、名実ともに中高六か年一貫教育校とすべく、ついに男女共学に踏み切ることになりました。



受入準備といっても、高校に既に女子が在籍していることから、施設面においても一応の余裕はありましたが、保護者懇談会等で来校する保護者の便宜も考慮する上で、今回、新たに女子トイレが増設されました。増設された女子トイレはゆったりとしたスペースがとられ、一流

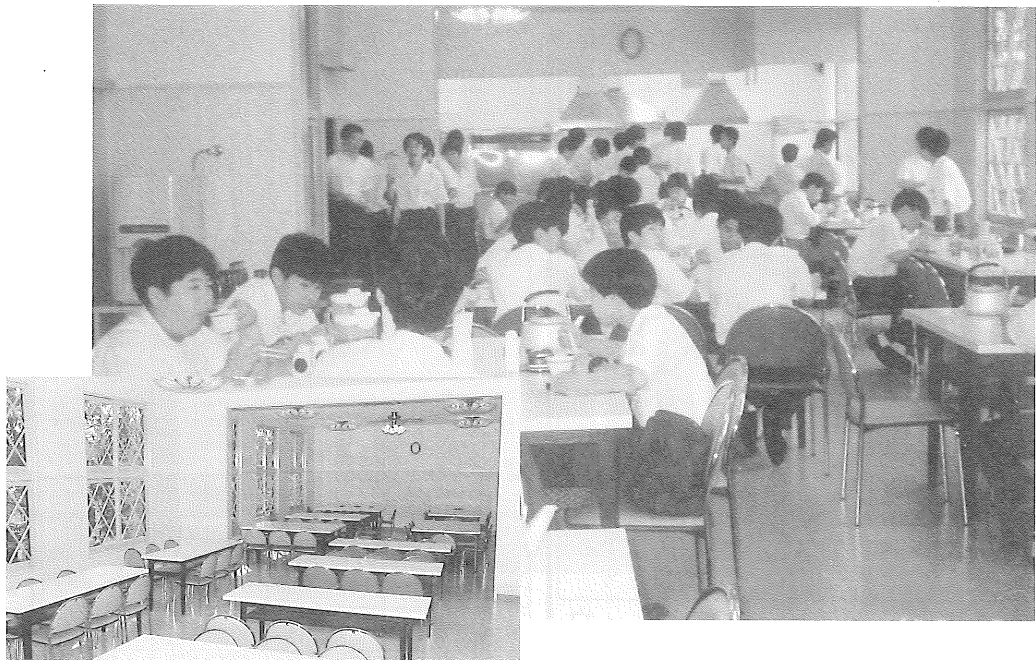
ホテルのトイレと見間違えう程の出来映えとなっています。また、中学女子受入については、先輩校の岡山白陵の様子を参考にするなど、女子中学生の指導とスムーズな男女共学の移行について情報収集や研修が重ねられました。

女子受入の初年度となった今年度は、募集定員を昨年までの一〇五名(男子のみ)から三十五名増員して男女併せて一四〇名とし、男子の既得権を損なわぬようにするため、増員分の三十五名を女子枠の上限とし、成績順に合格者を決定するという内容で募集要項が発表されました。受験生側の関心は非常に高いものがありました。が、初年度での程度のレベルであれば合格できるのか前例がなかったこともあり、三十五名の募集人員から高難度が予想されたためか、やや敬遠され、結果的には女子の応募は、神戸、東播磨、西播磨を中心とした四十九名で、合格者は三十名に留まりました。従って、初年度はレベルの高い少数激戦となったものの合格者数が女子枠の定員内に収まったため、合格最低点は男女とも同点となり、逆に男子がちよびり得をした形となりました。しかし、今後、女子が多く集まれば合格最低点は女子の方が男子より上になる場合もあり得ますし、実際、大阪などの共学校の例では、ここ数年で女子の共学志向が高まり、特に進学校への志望が高まってきたため、女子の合格最低点が男子を上回り、その差が拡大する傾向にあると聞いています。

少子化時代を反映し、白陵のように既に高い実績を残している男子進学校で、女子募集に踏み切る学校は年々増加しており、女子の私学受験生の選択幅は広がってきています。近畿圏の私立中学校では入試日程が毎年大きく変動していますが、各校ともそれぞれに入試改革に取り組んでいる中であって、白陵中学校の男女共学化は広く注目を集めています。

生徒食堂新装開店

昨年9月に生徒食堂が全面改装されました。
報告時期が大分遅くなりましたが、白陵会の皆さまにお知らせいたします。



久しぶりに母校を訪れる機会に恵まれ、事務所の職員の方から生徒食堂が全面改装されたことを聞きました。丁度お昼時になり22年振り懐かしの食堂へ行ってみました。

私が学生の頃は、生徒食堂は音楽室の隣に位置し、非常に狭く感じられたように記憶しておりますが、今回訪れてみますと、音楽室は本部棟の東に家庭科室と共に新築移転され、音楽室分が拡張されました。

昔に比べるとかなりアカぬけた明るく上品な室内に、バックミュージックが流れ、天井には優雅な扇風機が回っています。勿論エアコンも完備（昔はエアコンなど無かったように思う）され、出入口にはエアーカーテンが施され、室内の温度を保っているそうです。

厨房の機器、食卓、椅子なども新調され、特に椅子が赤、ピンク、青等カラフルで、如何にも生徒食堂という印象を受けました。

メニューの方もグリーンと種類が増え、A定食（290円）、B定食（350円）、カツ・牛・親子・ネギトロ等各丼物、焼きめし、ソバめし、カツめし、人気のカレーメニューも充実。定番のうどん・そばも、具の数によって値段が分かれているそうです。

私は、生徒や職員の方々と一緒にネギトロ丼とそばを美味しくいただき、友人と一緒に過ごした高校時代を懐かしく思い出しました。

こんなにたくさんメニューが揃えてあり、しかも安値で食堂が利用できることは、生徒にとっても、教職員の方々にとっても非常に有難いというお話も聞きました。

当日は土曜日ということもあり、かなり混雑していました。券売機による購入方法が、長蛇の列をつくってしまい、改良が望まれるところかと感じられました。

安くて美味しい。機会があれば懐かしの食堂を是非一度ご利用してみたいかがでしょうか？

白陵会 平成9年度決算報告書
平成9年4月1日～平成10年3月31日

収入の部 単位 円
科目 予算額 決算額 差異
前年度繰越金 17,950,475 17,950,475 0
会費収入 2,895,000 2,880,000 15,000
終身会費 2,895,000 2,880,000 15,000
臨時会費 0 0 0
寄付金収入 10,000 0 10,000
会費外収入 8,040,000 5,684,439 2,355,561
名簿収入 6,000,000 3,659,100 2,340,900
広告収入 2,000,000 1,985,000 15,000
利息収入 40,000 40,339 Δ339
雑収入 0 0 0
総会積立金繰入収入 0 0 0
合計 28,895,475 26,514,914 2,380,561

支出の部 単位 円
科目 予算額 決算額 差異
事務費支出 185,000 121,335 63,665
消耗品費 20,000 0 20,000
印刷費 10,000 0 10,000
通信費 50,000 49,360 640
支払手数料 100,000 71,975 28,025
雑費 5,000 0 5,000
会議費支出 450,000 258,986 191,014
理事会費 100,000 51,744 48,256
役員会費 250,000 113,117 136,883
委員会費 100,000 94,125 5,875
事業費支出 9,100,000 8,478,149 621,851
総会費 0 0 0
名簿発行費 8,000,000 7,656,653 343,347
会報発行費 1,000,000 703,800 296,200
卒業記念品費 0 0 0
慶弔費 100,000 117,696 Δ17,696
備品費支出 0 0 0
渉外費支出 50,000 0 50,000
予備費支出 500,000 0 500,000
小計 10,285,000 8,858,470 1,426,530
総会積立金 250,000 250,000 0
次年度繰越金 18,360,475 17,406,444 954,031
合計 28,895,475 26,514,914 2,380,561

白陵会 平成9年度 会務報告

年月日 内容 年月日 内容
9.5.28 理事会 9.27 臨時役員会
6.14 定例役員会 10.3 名簿発行委員会
6.26 広報委員会 11.21 名簿発行委員会
6.28 名簿発行委員会 12.24 名簿 完成・発送
9.10 理事会・名簿委会 10.1.14 役員会(新年会)
9.14 白陵運動会 2.10 33期生卒業式

白陵会 ニュース

★退職教員紹介

- 八木 誠造校長 (社会) 昭和60年～13年間在職
倉橋 洋一先生 (英語) 昭和62年～11年間在職
立花 三郎先生 (英語) 平成2年～8年間在職
常松 栄三氏 (校務員) 昭和54年～19年間在職

★同窓生新刊出版紹介

宮嶋茂樹氏 (十五期生) 著

「不肖・宮嶋 南極観測隊二同行ス」新潮社

平成八年夏の総会で講演頂いた、あの不肖

宮嶋氏がまたまた愉快な本を出版!。今回は、雑誌カメラマンとして史上初の南極・昭和基地潜入に成功し、越冬隊密着取材を敢行!。同窓生諸氏はぜひ一読下さい。

編集後記

今回は校長先生の異動をはじめ、ロンドン修学旅行や中学校の女子受入、生徒食堂改装等々の紹介で盛り沢山の内容となりました。その中で、あえて名簿の内容と販賣の紹介を二面トップに掲載したのは、「会員の皆様にも名簿を買っていただきたい」という私達の本音からです。各期毎に役員が直接お願いすることもあろうかと存じますが、ぜひお買い求めくださいますようお願い申し上げます。

また、広報委員会では、「白陵軍団全員集合」の企画を継続して募集しています。クラブ、職場、地域等の単位でお集まりの機会があれば、ぜひ一報ください。

今後とも、会員の皆様との架け橋として、引き続き、見やすく、楽しい紙面作りを目指してまいりますので、どうか暖かい目でご支援してやってください。



旧職員 (第三代校長) 吉岡 喬 先生
平成十年二月一日逝去 (享年八十七歳)

吉岡先生は、昭和四十六年三月に兵庫県立高等学校校長を退職後、請われて本校に着任され、以来、昭和六十一年まで十五年間にわたり国語の教鞭をとられました。この間、中学部長、高校部長、副校長の要職を歴任されながら常に故三木省吾園長先生を補佐してこられました。昭和五十八年七月、園長先生急逝により急遽、第三代校長に就任されるや、混乱する校内に落ち着きを取り戻して内外の動揺を吸収し、いい形で八木校長にバトンタッチするよう懸命の舵取りをされました。正直なお人柄の先生は、誰かにも敬愛されるに浴されました。明治四十三年生まれの先生の教員歴は、昭和七年広島高師卒業後、青

年教師として旧制の鳳鳴中学、鳥取一中、姫路中学で教鞭をとられた戦前から始まり、戦後は新制高校のスタートと共に兵庫県立姫路東高校の教壇に立たれ、以後、長田高校、夢野台高校、赤穂高校、社高校の各校を歴任され、赤穂高校、社高校は校長を務められました。そして、最終校となった白陵で実に半世紀以上に及びます。特に、白陵では故園長先生と現三木理事が二人三脚で築かれた教育方針にいたく共鳴され、生徒にも「白陵ほど素晴らしい学校はないぞ」と常に語りかけながら、円熟したご指導を続けられ、校長退任後も引き続き理事として活躍になっておられました。先生のご葬儀は二月三日神戸市北区でしめやかにとりおこなわれましたが、今の時代には、吉岡先生のようなタイプの先生はもうおられないのではないかと思うほど本心に立派な教師の鑑のような先生でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

白陵会 物故者

- ・菊崎 茂先生 (現職員 昭62)・社会 平成十年二月逝去
- ・常松 栄三氏 (旧職員 昭54)・平10年在職・校務員 平成十年六月逝去
- ・山本 賢司氏 (7期生) 平成九年八月逝去
- ・大下 淳司氏 (23期生) 平成九年九月逝去
- ・金津 崇史氏 (26期生) 平成九年十一月逝去
- ・園田 純一氏 (1期生) 平成十年三月逝去
- ・平井 和幸氏 (5期生) 平成十年三月逝去